

2025 年 10 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025 年 12 月 15 日

上場会社名 株式会社軽自動車館

上場取引所 東

コード番号 7680 URL <https://keijidousyakan.com/>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）阿部 章一

問合せ先責任者（役職名）管理部長（氏名）佐藤 哲康（TEL）011-200-0312

定時株主総会開催予定日 2026 年 1 月 26 日 配当支払開始予定日 —

発行者情報提出予定日 2026 年 1 月 28 日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025 年 10 月期の業績（2025 年 5 月 1 日～2025 年 10 月 31 日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025 年 10 月期	2,366	—	74	—	69	—	50	—
2025 年 4 月期	4,181	△1.8	9	△10.4	△0	—	△4	—

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後 1 株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025 年 10 月期	970.07	—	21.3	4.6	3.1
2025 年 4 月期	△80.65	—	△2.0	△0.0	0.2

（参考）持分法投資損益 2025 年 10 月期 —百万円 2025 年 4 月期 —百万円

（注）2025 年 10 月期は、決算期変更により 2025 年 5 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日までの 6 か月決算となっております。これにより、対前期増減率につきましては、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025 年 10 月期	1,525	259	17.0	5,029.13
2025 年 4 月期	1,501	209	14.0	4,059.06

（参考）自己資本 2025 年 10 月期 259 百万円 2025 年 4 月期 209 百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025 年 10 月期	82	△0	△51	133
2025 年 4 月期	△97	△4	73	102

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 （合計）	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025 年 4 月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025 年 10 月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026 年 10 月期（予想）	0.00	0.00	0.00		—	

3. 2026 年 10 月期の業績予想（2025 年 11 月 1 日～2026 年 10 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	4,838	—	80	—	65	—	42	—	813.95

(注) 2025 年 10 月期は、決算期変更により 2025 年 5 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日までの 6 か月決算となっております。これにより、対前期増減率につきましては、記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025 年 10 月期	51,600 株	2025 年 4 月期	51,600 株
② 期末自己株式数	2025 年 10 月期	— 株	2025 年 4 月期	— 株
③ 期中平均株式数	2025 年 10 月期	51,600 株	2025 年 4 月期	51,600 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

2025年10月期は、決算期変更により2025年5月1日から2025年10月31日までの6か月決算となっております。これにより、前事業年度との比較につきましては、記載しておりません。

当事業年度（2025年5月1日から2025年10月31日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、設備投資やインバウンド需要を背景に緩やかな回復基調にありますが、物価の上昇や継続する円安、エネルギー価格、原材料価格は高止まりしており、景気の先行きは、依然として不透明な状況が続いております。また、世界経済は、各国の貿易・金融政策の動向、地政学的リスクの高まりにより、資源、エネルギー価格の上昇により、物流の遅延がインフレを押し上げ、各国の金融政策運営、金利・為替・株式相場の変動要因となり、国内経済同様、先行きは、依然として不透明な状況が続いております。米国では、堅調な雇用と所得環境に支えられ個人消費の増加により、景気は堅調に推移いたしましたが、関税によりさらなるインフレが懸念され、予断を許さない状況にあります。欧州では、個人消費に支えられ緩やかな回復基調が続きましたが、製造業の不振が長期化し、成長が鈍化いたしました。中国では、景気刺激策や対中制裁関税実施前の駆け込み輸出の増加により回復いたしましたが、不動産投資や個人消費の低迷により低調な状況が続いております。

このような経済環境のなか、中古車販売業界におきましては、昨年の不正認証問題により複数の国内メーカーの生産が停止したことによる新車の供給遅れが響いたことで、新車の販売が苦戦し中古車流通が鈍化いたしました。その反動で、2025年5月から2025年10月までの国内軽自動車中古販売台数は1,374,866台（前年同期比102.0%）と前年実績を上回りました。

当社におきましては、2025年5月31日付にて不採算店舗であった札幌南店を閉鎖したことや、最重要課題と認識している仕入コスト上昇分を販売価格へ転嫁し収益の向上を推し進め販売を強化し、経費面におきましては、引続き経費削減を図ってまいりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は2,366,270千円、営業利益は74,377千円、経常利益は69,480千円、当期純利益は50,055千円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当事業年度末における流動資産は1,177,935千円となり、前事業年度末に比べ26,078千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が30,856千円増加したこと等によるものであります。

#### (固定資産)

当事業年度末における固定資産は347,986千円となり、前事業年度末に比べ1,274千円の減少となりました。その主な要因は、繰延税金資産が1,169千円減少したこと等によるものであります。

#### (流動負債)

当事業年度末における流動負債は848,406千円となり、前事業年度末に比べ358千円の増加となりました。その主な要因は、未払法人税等が19,396千円増加したこと、短期借入金が18,750千円減少したこと等によるものであります。

#### (固定負債)

当事業年度末における固定負債は418,012千円となり、前事業年度末に比べ25,610千円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金が30,054千円減少したこと、資産除去債務が2,139千円減少したこと、リース債務が7,130千円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産は259,502千円となり、前事業年度末に比べ50,055千円の増加となりました。その要因は当期純利益の計上により利益剰余金が50,055千円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、133,049千円と前事業年度末に比べ30,856千円増加いたしました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、82,059千円となりました。これは、税引前当期純利益を71,635千円計上したこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、45千円となりました。これは、有形固定資産の売却による収入2,155千円と資産除去債務の履行による支出2,200千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、51,157千円となりました。これは、短期借入金の返済による支出18,750千円、長期借入金の返済による支出30,054千円、リース債務の返済による支出2,353千円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

2026年10月期(2025年11月1日から2026年10月31日まで)の見通しにつきましては、資源価格の高騰や円安を背景とした物価上昇による個人消費の落ち込みが引続き懸念され、わが国経済は一層先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような経済環境において、中古車販売業界におきましては、今後さまざまな変化を迎えることが予測されております。特に技術の進化や消費者の価値観の変化が大きな影響を与え、EV(電気自動車)の増加、オンライン販売の拡大、サブスクリプションサービスの普及等、中古車販売業界は変化の渦に巻き込まれることが予測されます。当社におきましては、最重要課題と認識している収益の改善を引続き推し進めてまいります。また、引続き経費の見直しによる削減及び業務効率化の推進等による一層の経費削減を図ってまいります。

以上の見通しに基づき、2026年10月期の通期業績は、売上高は4,838,160千円、営業利益は80,000千円、経常利益は65,000千円、当期純利益は42,000千円を見込んでおります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

今後の利益配分に関する基本方針といたしましては、将来的には株主への利益還元を実施していく方針であります。当社は、現在成長段階にあり、利益を内部留保することにより成長に向けた投資を行うことで、さらなる成長を実現させることが、企業価値の最大化につながるものと考えております。内部留保した資金は主に新規出店に係る投資等に充てる予定であり、現時点においては配当予測につきましては、未定とさせていただきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較にするため、会計基準について日本基準を適用しております。IFRS(国際財務報告基準)については、今後の動向を注視したうえで適切に対応してまいります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当事業年度 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	102,193	133,049
売掛金	77,763	96,402
商品	904,109	907,298
貯蔵品	611	746
未収還付法人税等	1,774	—
前払費用	19,995	20,525
その他	45,409	19,911
流動資産合計	1,151,857	1,177,935
固定資産		
有形固定資産		
建物	162,640	162,640
減価償却累計額	△66,317	△70,486
建物（純額）	96,323	92,153
構築物	48,109	48,109
減価償却累計額	△29,112	△30,438
構築物（純額）	18,997	17,671
機械装置	23,294	23,294
減価償却累計額	△9,738	△10,647
機械装置（純額）	13,555	12,647
車両運搬具	16,608	22,055
減価償却累計額	△12,527	△9,186
車両運搬具（純額）	4,080	12,869
工具、器具及び備品	43,138	43,138
減価償却累計額	△34,160	△35,661
工具、器具及び備品（純額）	8,978	7,477
土地	120,761	120,761
有形固定資産合計	262,697	263,580
無形固定資産		
ソフトウェア	677	439
無形固定資産合計	677	439
投資その他の資産		
出資金	30	30
敷金及び保証金	52,136	52,136
長期前払費用	3,931	3,195
繰延税金資産	27,432	26,263
その他	2,356	2,343
投資その他の資産合計	85,886	83,967
固定資産合計	349,261	347,986
資産合計	1,501,119	1,525,922

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当事業年度 (2025年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	114,746	107,157
短期借入金	495,000	476,250
1年内返済予定の長期借入金	60,108	60,108
リース債務	4,098	5,458
未払金	11,239	10,541
未払費用	39,229	41,489
未払法人税等	1,014	20,411
前受金	95,239	71,077
賞与引当金	25,493	28,461
その他	1,877	27,451
流動負債合計	848,047	848,406
固定負債		
社債	130,000	130,000
長期借入金	253,346	223,292
リース債務	10,447	17,578
長期未払金	2,575	2,575
退職給付引当金	23,718	23,170
資産除去債務	23,537	21,397
固定負債合計	443,623	418,012
負債合計	1,291,671	1,266,419
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	44,012	44,012
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	165,435	215,490
利益剰余金合計	165,435	215,490
株主資本合計	209,447	259,502
純資産合計	209,447	259,502
負債純資産合計	1,501,119	1,525,922

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当事業年度 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
売上高	4,181,175	2,366,270
売上原価		
商品期首棚卸高	725,625	904,109
当期商品仕入高	3,538,758	1,894,957
合計	4,264,383	2,799,066
商品期末棚卸高	904,109	907,298
売上原価合計	3,360,274	1,891,768
売上総利益	820,901	474,501
販売費及び一般管理費		
役員報酬	34,849	18,118
給料手当	290,323	149,300
賞与	25,958	—
賞与引当金繰入額	22,818	26,058
退職給付費用	4,312	2,063
法定福利費	59,966	31,061
広告宣伝費	38,666	24,339
水道光熱費	32,846	9,520
支払手数料	13,278	6,475
車両費	15,587	7,421
減価償却費	18,116	7,245
賃借料	143,038	65,682
リース料	14,047	2,644
その他	97,784	50,193
販売費及び一般管理費合計	811,596	400,124
営業利益	9,305	74,377
営業外収益		
受取利息及び配当金	66	140
還付金収入	5,745	2,253
助成金収入	—	1,015
その他	683	678
営業外収益合計	6,495	4,087
営業外費用		
支払利息	14,318	7,985
社債利息	467	261
支払保証料	1,509	736
その他	27	—
営業外費用合計	16,323	8,983
経常利益又は経常損失(△)	△522	69,480



(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年 5 月 1 日 至 2025年 4 月30日)	当事業年度 (自 2025年 5 月 1 日 至 2025年10月31日)
特別利益		
固定資産売却益	35	2,154
特別利益合計	35	2,154
特別損失		
固定資産除却損	0	—
役員退職慰労金	1,000	—
減損損失	2,200	—
特別損失合計	3,200	—
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△3,687	71,635
法人税、住民税及び事業税	2,029	20,411
法人税等調整額	△1,555	1,169
法人税等合計	473	21,580
当期純利益又は当期純損失 (△)	△4,161	50,055

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位:千円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	44,012	169,597	169,597	213,609	213,609
当期変動額					
当期純損失（△）		△4,161	△4,161	△4,161	△4,161
当期変動額合計	—	△4,161	△4,161	△4,161	△4,161
当期末残高	44,012	165,435	165,435	209,447	209,447

当事業年度(自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	44,012	165,435	165,435	209,447	209,447
当期変動額					
当期純利益		50,055	50,055	50,055	50,055
当期変動額合計	—	50,055	50,055	50,055	50,055
当期末残高	44,012	215,490	215,490	259,502	259,502

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当事業年度 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△3,687	71,635
減価償却費	21,101	9,037
減損損失	2,200	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△602	2,968
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,172	△548
固定資産売却益	△35	△2,154
固定資産除却損	0	—
役員退職慰労金	1,000	—
受取利息及び受取配当金	△66	△140
還付金収入	△5,745	△2,253
助成金収入	—	△1,015
支払利息及び社債利息	14,786	8,246
支払保証料	1,509	736
売上債権の増減額(△は増加)	71,327	△18,638
棚卸資産の増減額(△は増加)	△178,594	△3,323
仕入債務の増減額(△は減少)	24,539	△7,589
未払金の増減額(△は減少)	512	△698
前受金の増減額(△は減少)	41,711	△24,161
未収消費税等の増減額(△は増加)	△25,673	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	△47,732	26,685
その他	△4,145	2,495
小計	△84,421	61,281
利息及び配当金の受取額	66	140
還付金の受取額	5,745	2,253
助成金の受取額	—	1,015
利息及び保証料の支払額	△16,054	△9,064
役員退職慰労金の支払額	△1,000	—
法人税等の還付額	1,852	1,774
消費税等の還付額	—	25,673
法人税等の支払額	△3,803	△1,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	△97,614	82,059
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,839	—
有形固定資産の売却による収入	35	2,155
敷金及び保証金の返還による収入	27	—
資産除去債務の履行による支出	—	△2,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,777	△45
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	85,000	△18,750
長期借入による収入	45,000	—
長期借入金の返済による支出	△49,903	△30,054
リース債務の返済による支出	△7,083	△2,353
財務活動によるキャッシュ・フロー	73,013	△51,157
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△29,377	30,856
現金及び現金同等物の期首残高	131,570	102,193
現金及び現金同等物の期末残高	102,193	133,049

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は、関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、自動車販売事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当事業年度 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
1株当たり純資産額(円)	4,059.06	5,029.13
1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失(△)(円)	△80.65	970.07

(注) 1. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当事業年度 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失(△)		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△4,161	50,055
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 又は普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△4,161	50,055
普通株式の期中平均株式数(株)	51,600	51,600

(重要な後発事象)

該当事項はありません。